

文部科学省令和6年度
読書バリアフリーコンソーシアム事業
「読書の際に使用する機器の貸出に
関するアンケート調査」
調査結果の報告

筑波技術大学
障害者高等教育研究支援センター
宮城 愛美

調査概要

- 目的： 昨年度当事業の「図書館の障害者サービス用ICT機器利用支援に関するアンケート調査」では、多くの図書館で読書に使用する機器を有効活用するためのリソースが確保されていなかった。
今年度調査では、読書に使用する機器の貸与に関する実態を明らかにし、読みづらさを抱える方が読書可能となる環境に向けた情報の整理を行う。
- 時期： 2024年9月～2024年10月
- 対象： 支援団体1,836箇所、開発事業者59箇所 合計1,895箇所
- 方法： 依頼を郵送し、回収はオンラインのウェブアンケート
- 回収： 94箇所(回収率4.96%)
 - 図書館51件、医療機関22件、障害者ITサポートセンター7件、介護・実習普及センター1件、福祉用具取扱事業者15件、その他(図書館との重複)2件

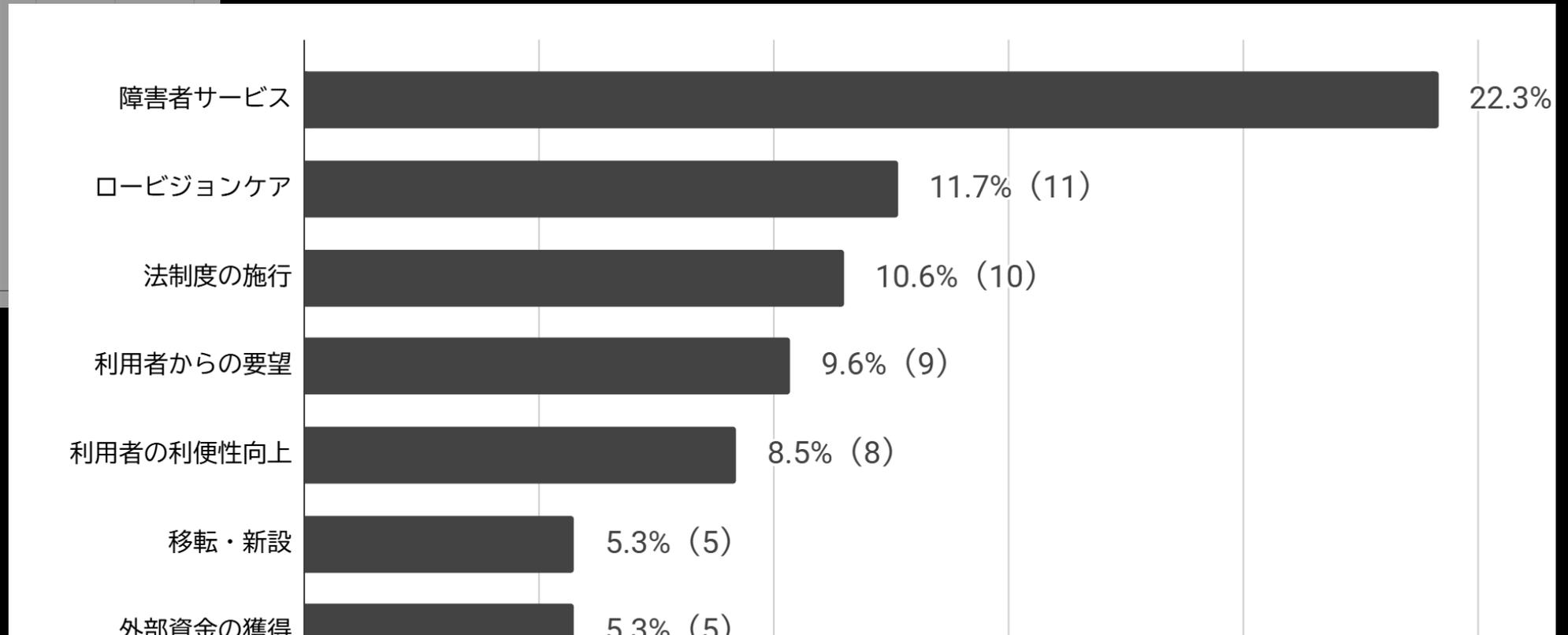
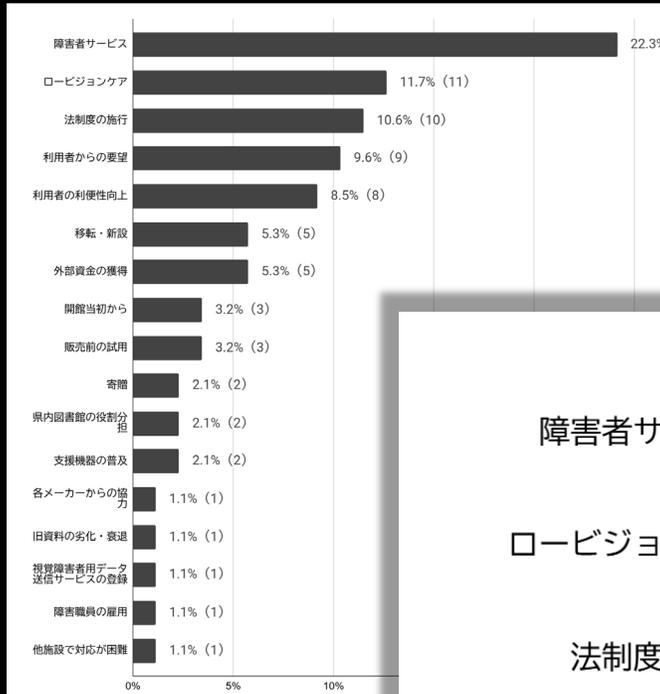
アンケート項目(読書支援機器について)

- 所有と貸出状況
- そろえるきっかけ(支援団体のみ)
- 貸出を行っていない理由
- 貸出条件
- 貸出期間
- 利用者負担
- 貸出在庫管理(支援団体のみ)
- 返却されてきた際の業務
- 貸与中の破損・紛失への対応
- 説明書類の有無

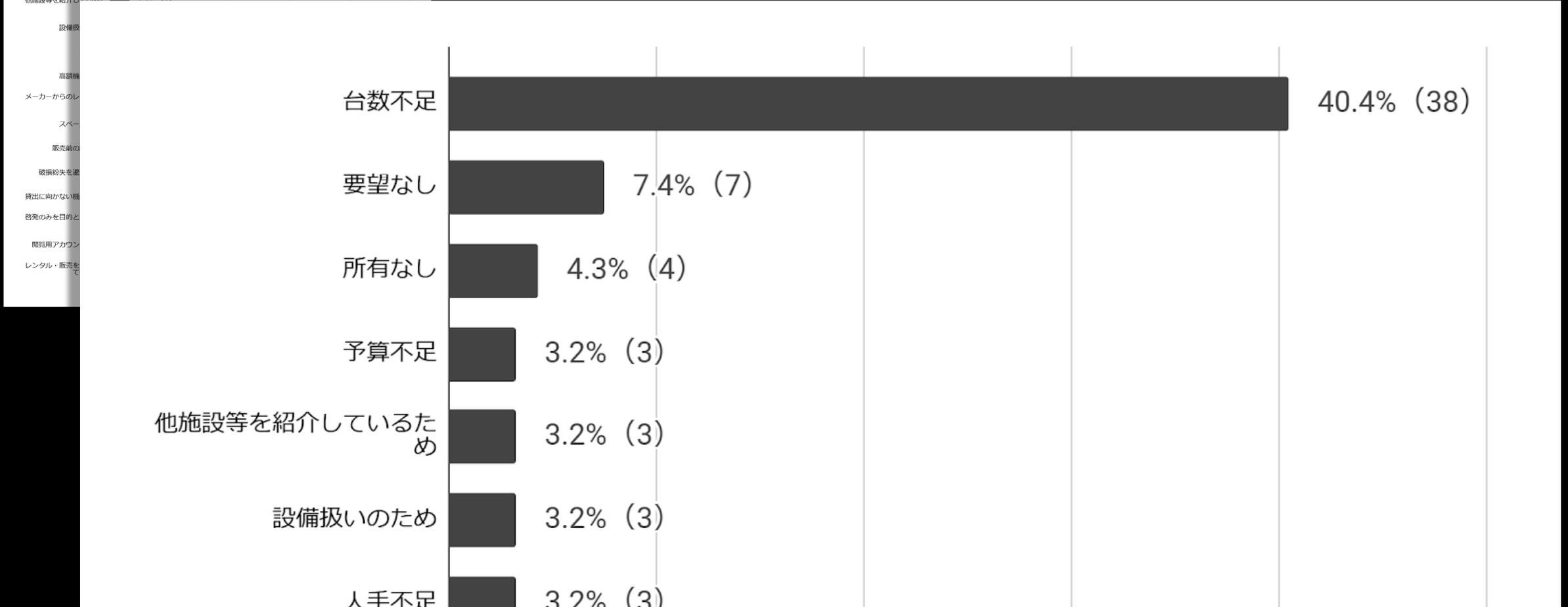
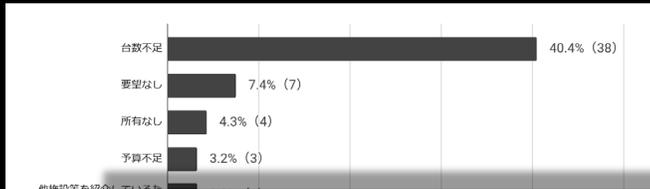
読書支援機器の所有と貸出状況

	所有	貸出	設定・操作説明	研修会	相談先を紹介	購入時サポート
デイジー機器	54 (57.4)	45 (47.9)	43 (45.7)	10 (10.6)	34 (36.2)	17 (18.1)
スマートフォン	19 (20.2)	1 (1.1)	24 (25.5)	8 (8.5)	21 (22.3)	7 (7.4)
タブレット	29 (30.9)	8 (8.5)	21 (22.3)	7 (7.4)	19 (20.2)	6 (6.4)
パソコン	46 (48.9)	3 (3.2)	28 (29.8)	5 (5.3)	16 (17.0)	9 (9.6)
拡大読書器	62 (66.0)	13 (13.8)	37 (39.4)	6 (6.4)	28 (29.8)	19 (20.2)
音声読書機	37 (39.4)	9 (9.6)	26 (27.7)	8 (8.5)	25 (26.6)	18 (19.1)
点字ディスプレイ	24 (25.5)	4 (4.3)	13 (13.8)	4 (4.3)	19 (20.2)	10 (10.6)
点字プリンタ	30 (31.9)	2 (2.1)	3 (3.2)	1 (1.1)	17 (18.1)	6 (6.4)
スイッチ	7 (7.4)	4 (4.3)	6 (6.4)	2 (2.1)	12 (12.8)	6 (6.4)
その他	15 (16.0)	5 (5.3)	5 (5.3)	2 (2.1)	5 (5.3)	3 (3.2)

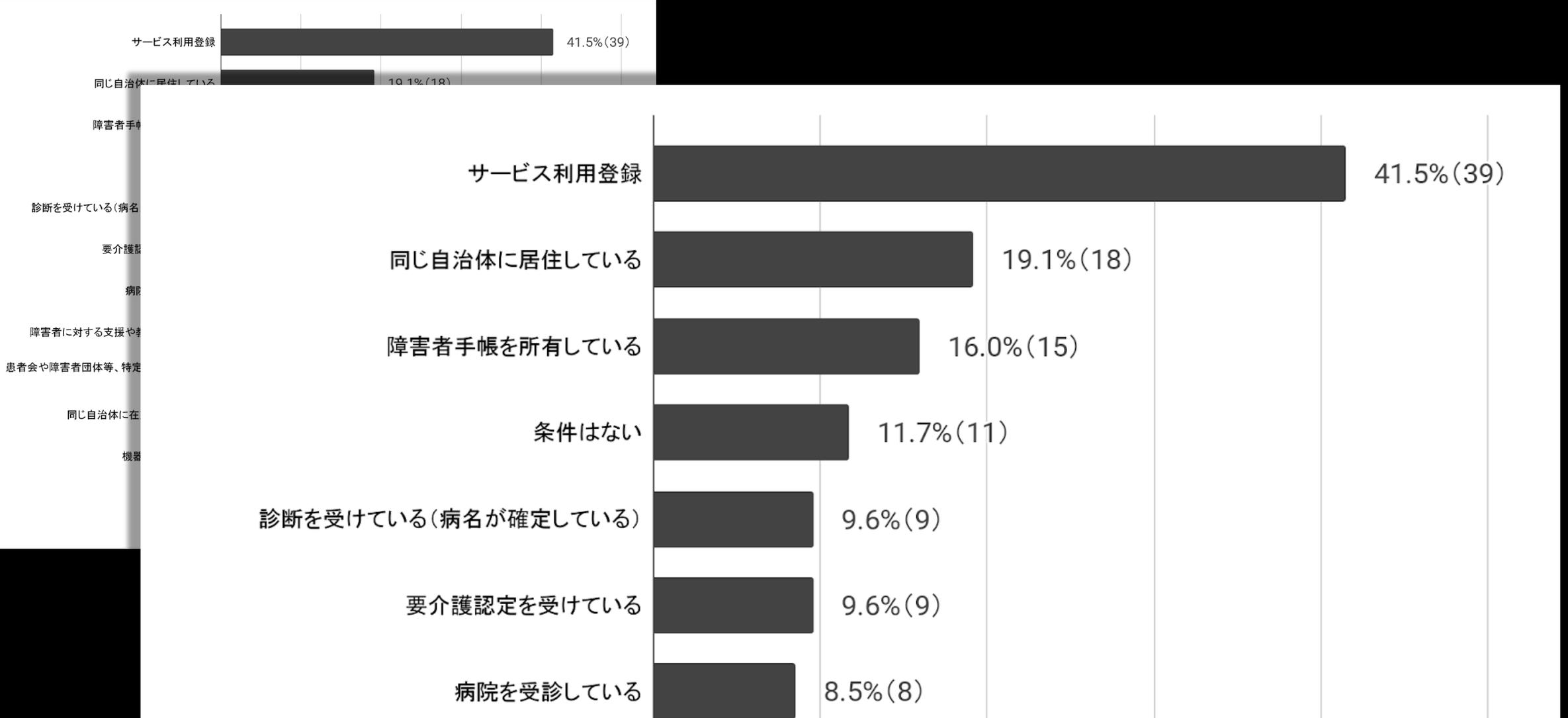
読書支援機器をそろえるきっかけ



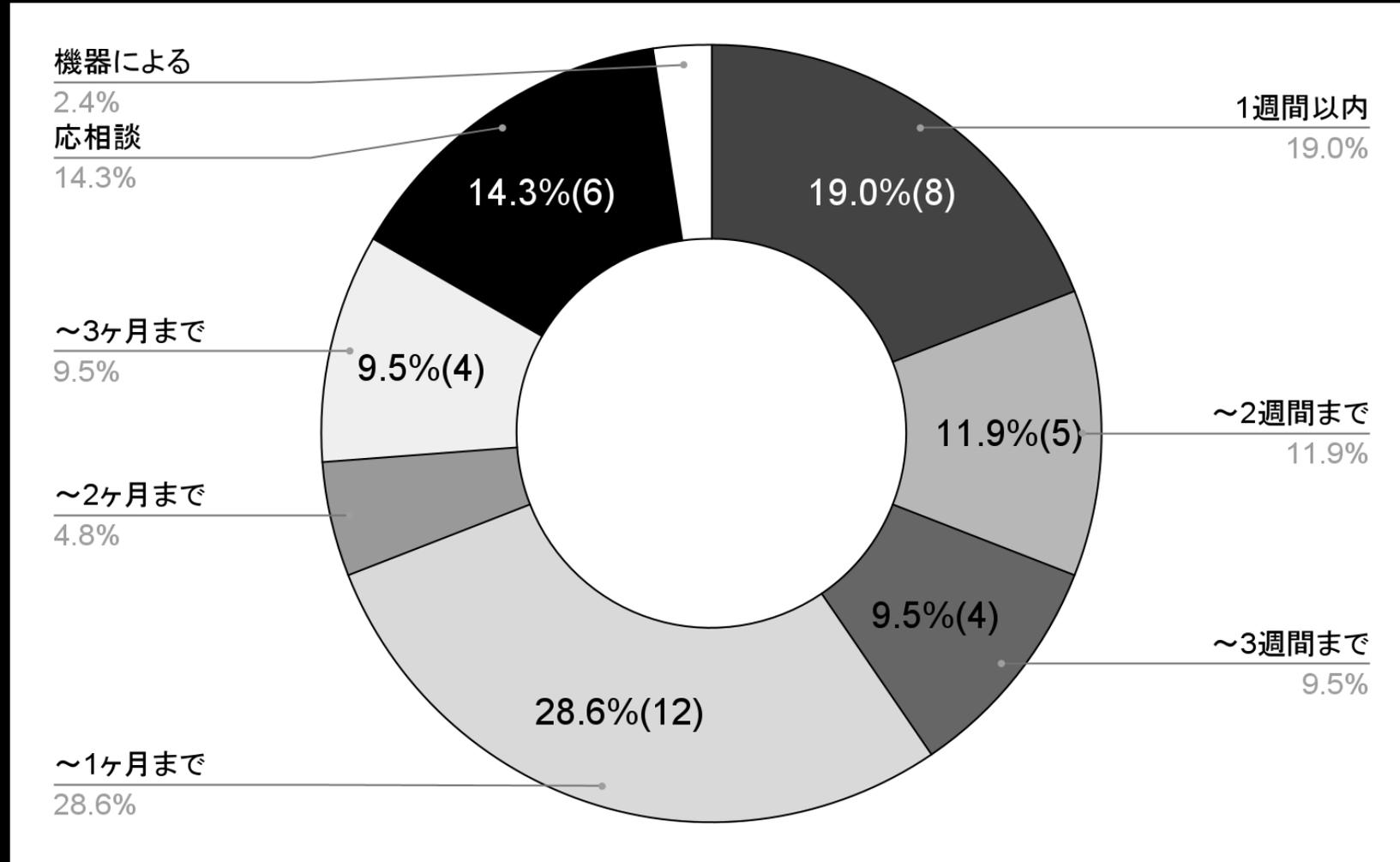
機器の貸し出しを行っていない理由



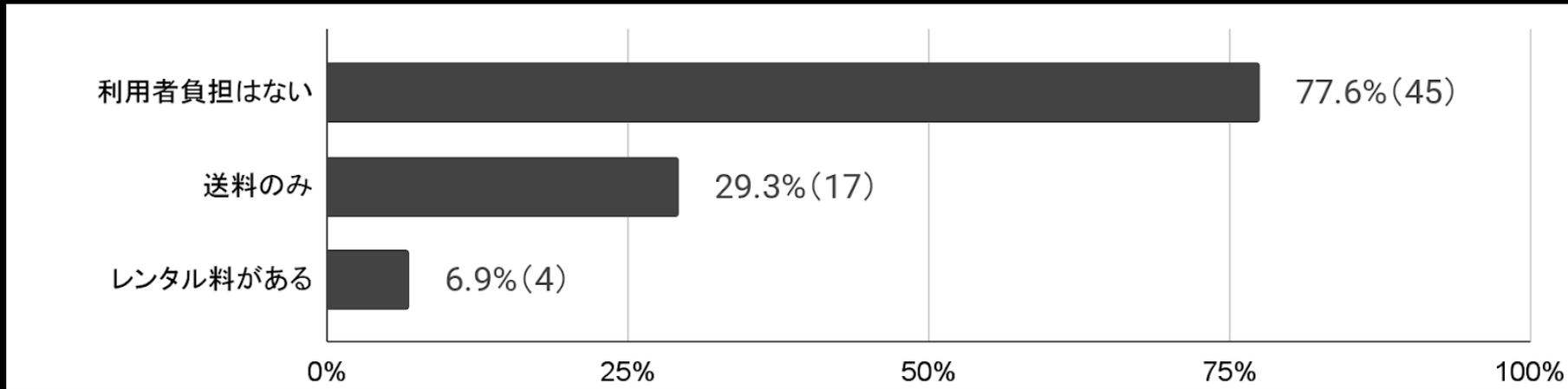
機器の貸し出し条件



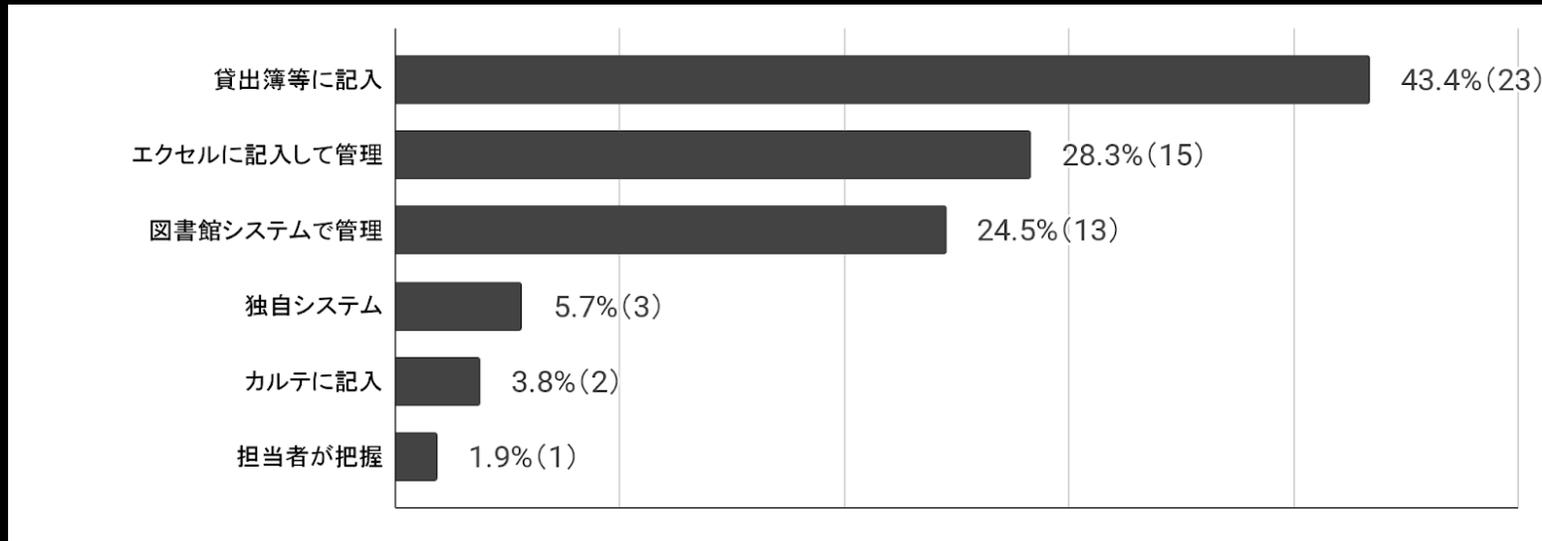
支援機器の貸出期間



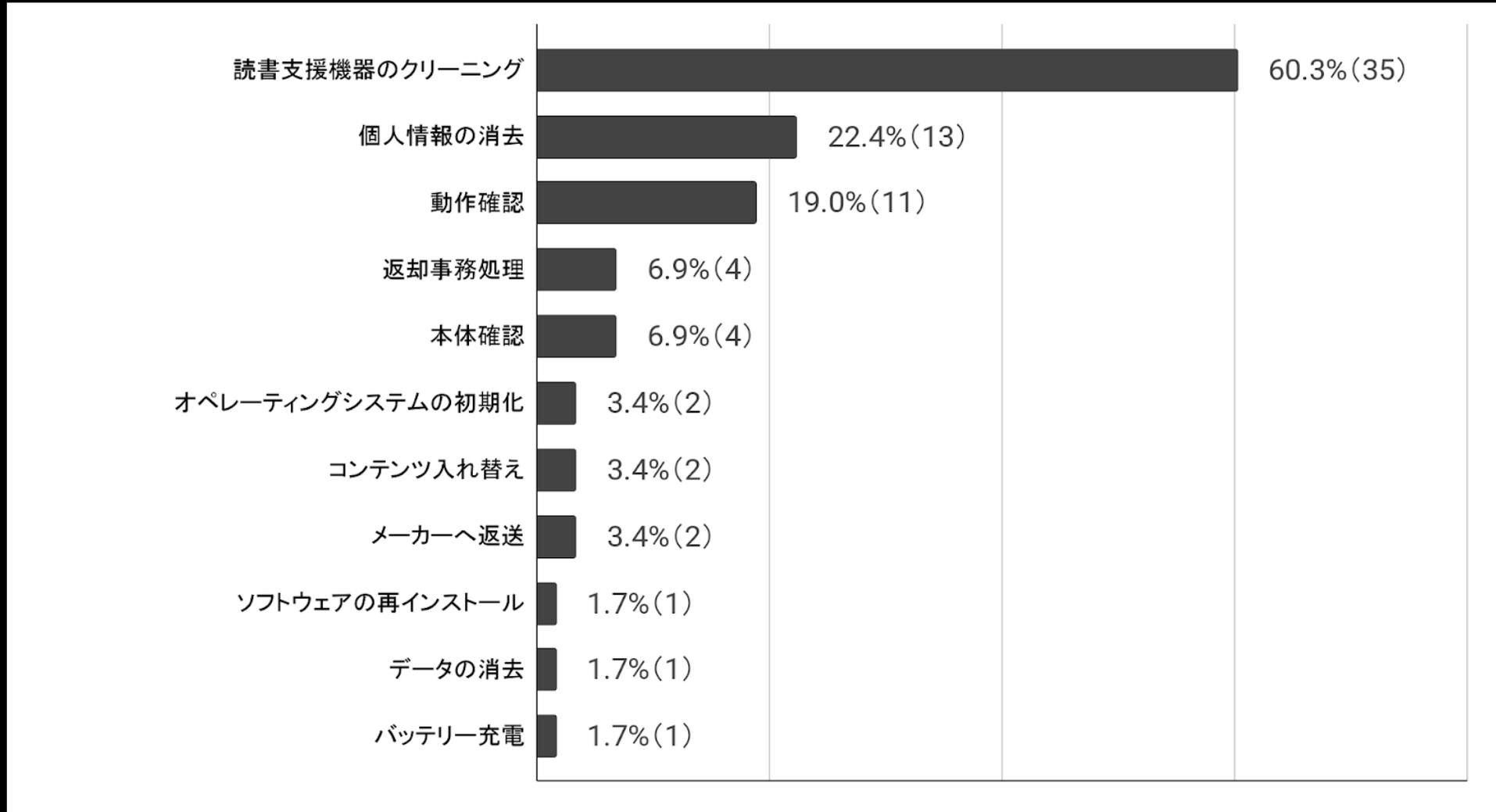
読書支援機器貸出の際の利用者負担



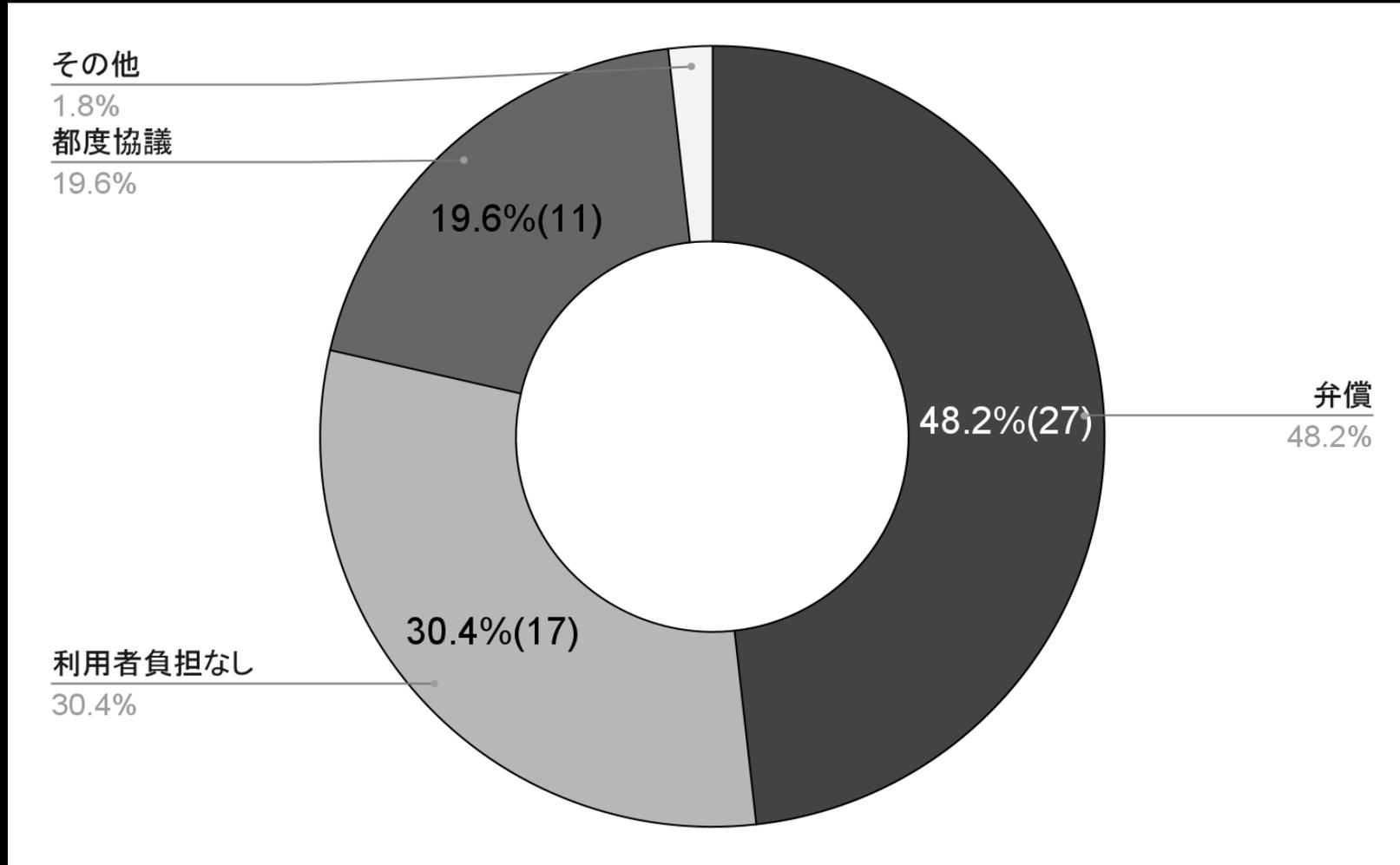
読書支援機器の貸し出し在庫管理



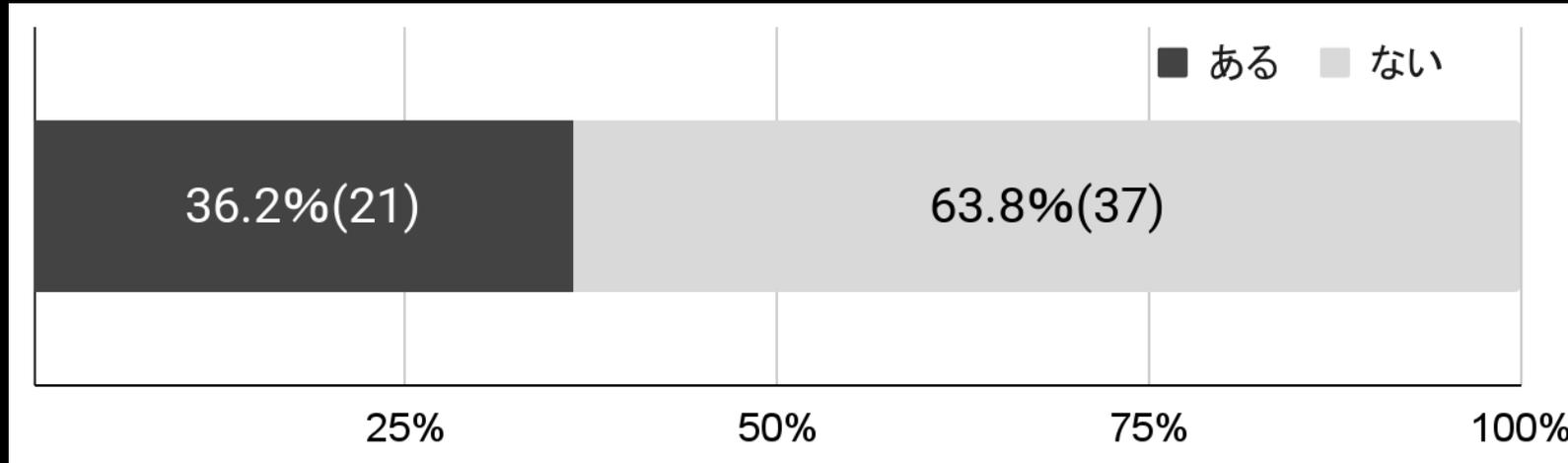
貸出機器が返却されてきた際の業務



貸出機器の貸与中の破損・紛失への対応



貸出に関する文書の有無



- 借用規定
 - 趣旨、目的、対象、期間、貸出機器、禁止事項、損傷紛失、費用負担等
- 借用書
 - 貸主情報、物品名と数量、借用期間、借用目的、借用者情報

文部科学省令和6年度読書バリアフリーコンソーシアム事業「読書の際に使用する機器の貸出に関するアンケート調査」

目的

2019年読書バリアフリー法成立以後、読書環境の整備が進んでいる。しかし、これらテラシーを有することを前提として進む一方、読みづらさを抱える方の機器の活用に関する支援は手薄で、年度当事業で行ったアンケート調査（図書館の障害者サービス用ICT機器利用支援に関するアンケート調査）の図書館では読書の際に使用する機器を保有しながらも、それを有効活用するためのリソースが確保されていなかった。

そこで今年度のアンケート調査では、読書の際に使用する機器の貸与に関する実態を明らかにし、読みづらさを抱える方が気軽に機器を手に取り、多様な読書方法にチャレンジすることができる環境に向けた情報の整理を行う。

調査時期

2024年9月～10月

調査対象

支援団体、開発事業者あわせて合計1,895箇所

内訳

- 支援団体 1,836箇所 以下、協力依頼時の内訳
 - 難病相談支援センター 68
 - ロービジョンケアを実施している病院 502
 - ICTサポートセンター 50
 - 図書館（P5調査で機器貸出を行っている図書館） 81



青森県

五所川原市立図書館

都道府県：青森県

メールアドレス：tosyokan@city.goshogawara.lg.jp

組織種別：図書館

担当者：司書

電話番号：0173-34-4334

貸出条件：

- 障害者手帳を所有している
- 同じ自治体に居住している
- 障害者に対する支援や教育を担っている
- 同じ自治体に在勤・在学している、年齢・障害等により図書館利用・読書に困っている

貸出可能機器：デジタイザー機器 ※. なお、貸出可能機器詳細は以下の通り 【貸出○】リーディングトラッカ
ペ「文星」、MP3プレーヤー

岩手県

岩手県立視聴覚障がい者情報センター

